



新型コロナウイルス感染症

感染症発生動向速報

(令和5年第2週分・1月9日～1月15日)

《インフォメーション》

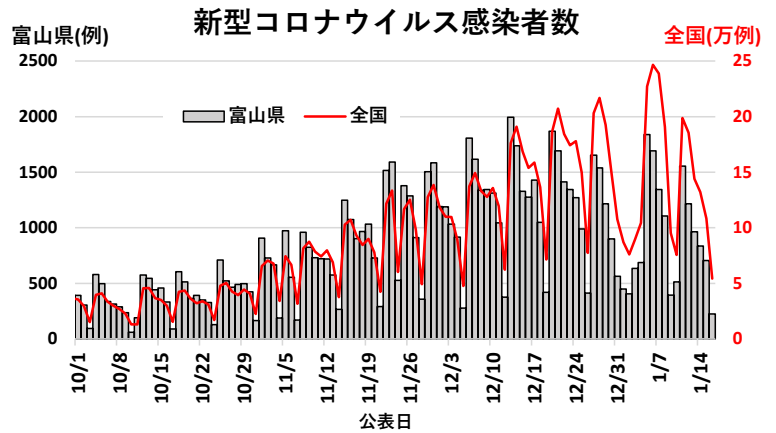
●新型コロナウイルス感染症

全国の新型コロナウイルス感染症の感染者数は10月下旬頃から年末年始にかけて増加しましたが、その後は減少に転じています(図;折れ線グラフ)。

県内の感染者数は10月下旬頃から12月中旬までは増加傾向で、それ以降は緩やかな減少傾向となっています(図;棒グラフ)。入院病床使用率は12月中旬から下旬にかけて一時70%を超える日がありましたが、その後減少傾向となり、1月中旬に入ってから40%台で推移しています。県内で12月中旬～下旬に採取された新型コロナウイルス陽性検体のゲノム解析結果では、オミクロンBA.5系統が依然としてその主体を占めていました。

現在、オミクロン対応2価ワクチンの接種が行われています。対象は1・2回目接種後3か月以上経過した12歳以上の方となっています。現在流行の中心であるオミクロンBA.5系統に対しては、従来型ワクチンを上回る効果が期待されます。

感染拡大防止のため、基本的な感染対策(手指消毒、正しいマスクの着用、十分な換気、対人距離を保つこと)の継続が必要です。県のホームページでは感染確認時から療養終了までの流れを掲載しています(<https://www.pref.toyama.jp/120507/727kansen.html>)。また、県は陽性者の療養期間及び濃厚接触者の待機期間の目安を計算することができるツールをホームページ上で公開しています(<https://www.pref.toyama.jp/kurashi/kenkou/kenkou/covid-19/ryouyoukikan.html>)。中学生以上64歳以下で重症化リスクが低い方は、富山県新型コロナ陽性者登録センターを活用することで、医療機関を受診せずに陽性者登録と自宅療養を行うことができますので、是非ともご活用ください(<https://www.pref.toyama.jp/120507/20220829.html>)。



《全数報告の感染症》

- 新型インフルエンザ等感染症 新型コロナウイルス感染症 6,014件 (1/10(火)～1/16(月)公表分)
- 二類感染症 結核 2件 (①②ともに90歳代、女性)
- 五類感染症 カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症 1件 (第1週診断分:70歳代、女性)

《定点報告の感染症》

今週の県内上位6疾患		定点あたりの数	
順位	疾病名	今週 (増減)	先週
1位	インフルエンザ	6.52 (↑)	3.56
2位	感染性胃腸炎	5.76 (↑)	2.72
3位	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	0.41 (↑)	0.31
4位	R S ウイルス感染症	0.31 (↑)	0.17
5位	流行性角結膜炎	0.29 (↑)	0.14
6位	突発性発しん	0.28 (↑)	0.24



○感染症発生動向調査報告状況（令和5年第2週 令和5年1月9日～令和5年1月15日）

分類	疾患	今週報告分（第2週）						累積報告数（令和5年第1週（1月2日）～）								
		新川	中部	高岡	砺波	富山市		計	新川	中部	高岡	砺波	富山市		計	
二類感染症	結核				1	1		2				2	1		3	
四類感染症	レジオネラ症										1		1		2	
五類感染症	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症										1				1	
	侵襲性肺炎球菌感染症									1					1	
定点疾病 (下段は定点当たりの患者数を示す)	インフルエンザ	55 7.86	60 12.00	74 5.69	15 2.14	109 6.81		313 6.52	71	80	98	24	211		484	
	RSウイルス感染症	1 0.25			6 1.50	2 0.20		9 0.31	2		2	6	4		14	
	咽頭結膜熱	2 0.50				1 0.10		3 0.10	4	1			1		6	
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎			7 0.88		5 0.50		12 0.41			14		7		21	
	感染性胃腸炎	14 3.50	7 2.33	54 6.75	16 4.00	76 7.60		167 5.76	30	29	65	24	98		246	
	水痘			1 0.13				1 0.03			1		1		2	
	手足口病			1 0.13		1 0.10		2 0.07			1		3		4	
	伝染性紅斑					1 0.10		1 0.03					1		1	
	突発性発しん		3 1.00	2 0.25		3 0.30		8 0.28	1	4	4	1	5		15	
	ヘルパンギーナ	1 0.25						1 0.03	2						2	
	流行性耳下腺炎										1				1	
	流行性角結膜炎			2 1.00				2 0.29	1		2				3	
	インフルエンザによる入院患者（※1）				2		1		3	1	1	2	3	4		11

本週報のデータは速報値であり、今後、調査などの結果に応じて若干の変更が生じることがあります。

※1 インフルエンザによる入院患者累計報告数は、令和4年第36週（9月5日）～の集計です。

分類	疾患	1月10日（火）～1月16日（月）公表分						累積報告数（令和4年9月27日～）医療機関の所在地ベース							
		新川	中部	高岡	砺波	富山市	その他	計	新川	中部	高岡	砺波	富山市	その他	計
新型インフルエンザ等感染症	新型コロナウイルス感染症 ※2	625	324	1,357	709	2,056	943 ※3	6,014	10,578	5,685	23,356	10,898	31,919	9,076 ※3	91,512
		※2 県報道発表資料の公表日に基づく集計 ※3 陽性者登録センター分						累積報告数（令和2年3月30日～令和4年9月26日）感染者居住地ベース							
								11,484	10,019	37,643	13,404	54,143	506 ※4	127,199	

※2 県報道発表資料の公表日に基づく集計

※3 陽性者登録センター分

※4 県外、居住地非公表分

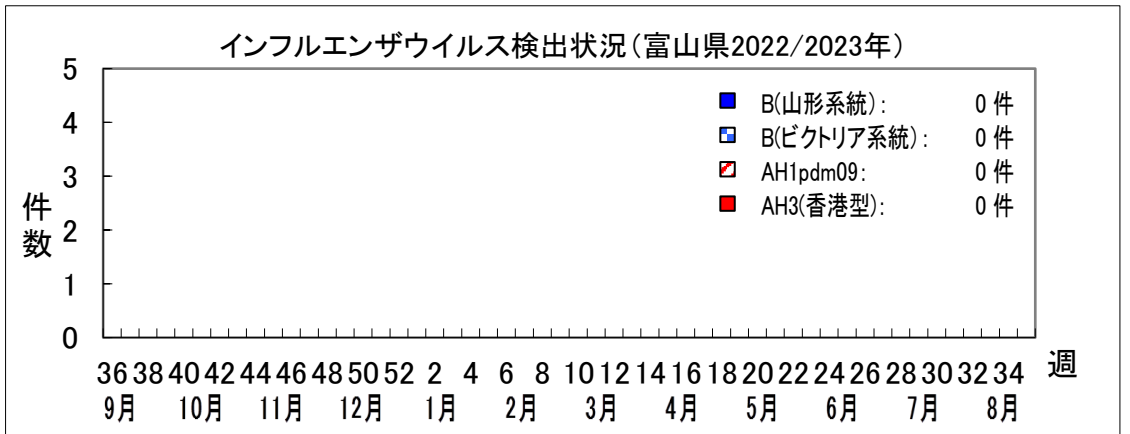
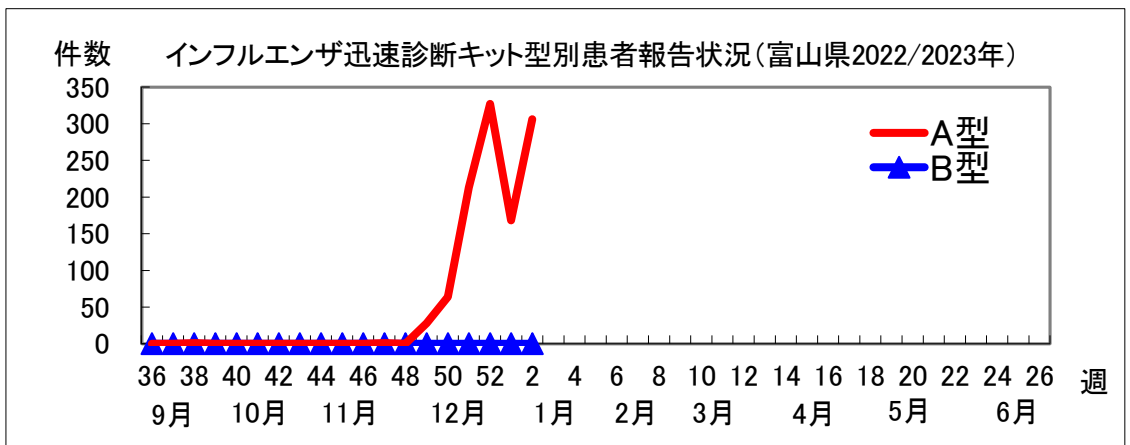
インフルエンザ定点における患者診断状況

このデータは、インフルエンザ定点医療機関で実施されたインフルエンザ迅速診断キットの診断数を集計したものです。
 現在、下の表によると、A型が97.8%となっています。

第2週(1/9～1/15)：富山県 6.52人/定点 (単位:件)

厚生センター・保健所名	報告数/定点数	迅速診断キット		その他 ^{※2}	合計
		A型	B型		
新川	4 / 7	55	0	0	55
中部	4 / 5	56	0	4	60
高岡	13 / 13	74	0	0	74
砺波	5 / 7	15	0	0	15
富山市	13 / 16	106	0	3	109
富山県	39 / 48 ^{※1}	306	0	7	313
富山県累計(2022年36週～)		1,108	0	19	1,127

※1 48の定点医療機関のうち、インフルエンザと診断した医療機関が39か所あったことを示します。
 ※2 「その他」には、臨床症状等によりインフルエンザと診断したが型別までは不明な患者や迅速診断キットの結果がA型とB型共に陽性の患者が対象となります。



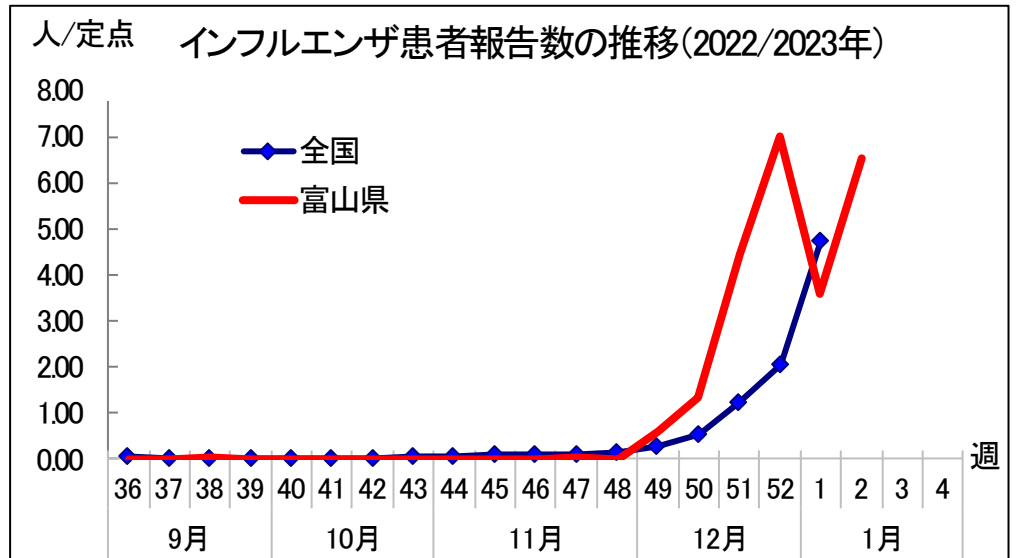


● 定点医療機関からのインフルエンザ患者報告状況

第2週 (1/9~1/15) : 富山県 6.52 人/定点

新川 HC (7.86)、中部 HC (12.00)、高岡 HC (5.69)、砺波 HC (2.14)、富山市 HC (6.81)

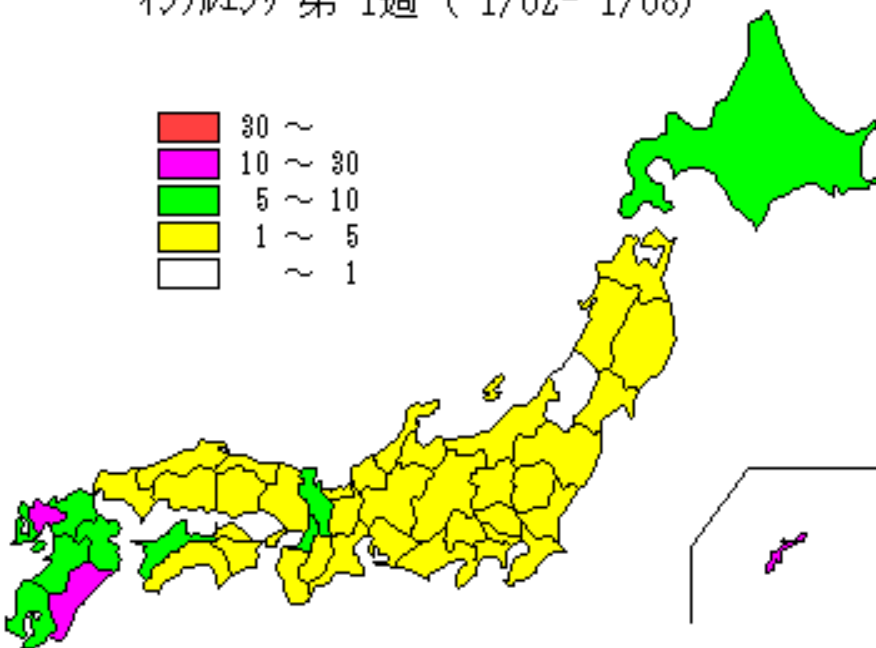
県内では第50週から流行期に入っています。今後しばらくは流行が継続すると予測されます。



● 都道府県別インフルエンザ患者報告状況 第1週 (1/2~1/8)

全国の患者報告数は、定点医療機関あたり 4.73 人となり、前週の 2.13 人より増加しました。45 都道府県で前週より増加しています。

インフル第1週 (1/02- 1/08)



都道府県	人/定点	都道府県	人/定点
北海道	5.49	滋賀県	3.25
青森県	3.27	京都府	5.45
岩手県	1.70	大阪府	8.26
宮城県	1.80	兵庫県	4.11
秋田県	1.20	奈良県	3.96
山形県	0.77	和歌山県	4.29
福島県	2.66	鳥取県	4.17
茨城県	4.41	島根県	2.11
栃木県	2.36	岡山県	3.65
群馬県	3.01	広島県	2.40
埼玉県	4.31	山口県	3.05
千葉県	4.71	徳島県	4.65
東京都	3.60	香川県	3.64
神奈川県	3.96	愛媛県	7.39
新潟県	2.33	高知県	2.87
富山県	3.56	福岡県	9.62
石川県	4.27	佐賀県	10.08
福井県	3.30	長崎県	7.11
山梨県	3.27	熊本県	5.46
長野県	3.25	大分県	5.14
岐阜県	2.70	宮崎県	12.37
静岡県	3.19	鹿児島県	6.58
愛知県	4.65	沖縄県	17.77
三重県	4.41	全国	4.73

○感染症発生動向調査報告状況（令和4年12月分）

		12月報告分						累積報告数					
		新川	中部	高岡	砺波	富山市	計	新川	中部	高岡	砺波	富山市	計
五類感染症 (定点把握)	性器クラミジア感染症		2			7	9		4	20		86	110
			2.00			1.75	0.90						
月報対象疾患 (下段は定点当たりの患者数を示す)	性器ヘルペスウイルス感染症					9	9		3	5	5	62	75
						2.25	0.90						
	尖圭コンジローマ			1	2		3			3	13	9	25
				0.33	2.00		0.30						
	淋菌感染症					4	4		1	1		25	27
						1.00	0.40						
	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	2	2	1	1	6	12	21	15	28	26	116	206
		2.00	2.00	1.00	1.00	6.00	2.40						
	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症			1		3	4	5		3		9	17
				1.00		3.00	0.80						

本月報のデータは速報値であり、今後、調査などの結果に応じて若干の変更が生じることがあります。